

気をつけよう漢方薬

また、中国の漢方薬（日本では健康食品分類）に日本では許可されていない成分が見つかり、東京のデパートの薬品売り場から回収されました。

中国にはまだまだ日本とは違う成分が使われている薬品や食品があり、その中でも重金属類で長期服用すると体に害が及び命さえも落としかねないものがあるのは、やせるお茶で話題となりましたのでご存知だと思います。

そのような商品は中国帰りのお土産や個人輸入で手に入れているらしいのですが、お土産では、数が限られ一人何個までと言うようなものは、危険性がありますので買わないことです。また、個人輸入も何のルールや関門もありませんので危険極まりないようです。

正式に輸入され日本で販売されている漢方薬は日本の基準で作らせているので生産地が中国だということだけです。薬は特に日本の基準に合わないものは輸入されていないと言えます。それはアメリカでも中国でも同じです。

日本人は日本人特有の個体差（日本人の体質）の中で基準が作られていますので手に入りにくいガードをかけてある海外のものは注意して買わないことが肝心です。